

2025
12月

Town くぐの

Vol.248

発行／久々野まちづくり協議会
企画・編集／教養広報委員会

事務局 久々野多目的センター TEL0577-52-3098 FAX0577-70-8178 高山市久々野町無数河580-1 E-mail machi@kuguno.com



空から見るわたしのまちは夢みたいに輝いていた

撮影 crow_e_mon さん

秋の久々野で見つけた 私たちのしあわせ時間

いつもの町が、ちょっと特別に見える日

気球に乗って久々野の まちを見てみよう

10月25日(土)、ひだ舟山リゾートアルコピアにて、(株)長瀬土建・(株)MGN主催による「久々野の森時間Vol.4 気球に乗って久々野のまちを見てみよう！」が開催され、およそ100人の町民が参加しました。

当日は4〜6人のグループごとに搭乗し、約5分かけて高さ30メートルまで上昇。スタート直後は眼下に雲海が広がり、幻想的な景色に参加者から感嘆の声が上がりました。

やがて雲が晴れると町並みが姿を現し、子どもたちは「学校が見える!」と大喜び。自分たちの暮らす町を空から眺める特別な体験に、皆が笑顔を見せていました。

また、スキー場ならではの特徴として、ゲレンデから気球を見下ろすという新鮮な光景も。気球を上げてくださった一般社団法人おっぱら夢組合の方は「普段とは逆の視点が面白い」と話していました。

主催者は「次は冬の久々野を気球から楽しんでほしい」と、今後の開催にも意欲を見せています。

あたらぎ湖の秋を楽しもう

気球体験の後、「あたらぎ湖の秋を楽しもう」をテーマに、自然体験イベントも開催され、約30名の町民が参加しました。色づき始めた木々に囲まれた湖畔で、秋ならではの味覚と自然に親しむ一日となりました。

朝の冷たい空気の中、アルミホイルに包んで作る「カートンドッグ」づくりからスタート。焼きたてのパンの香りと温かな具だくさんスープに、参加者の表情もほころびました。朝食後は湖を一周するウォークラリーへ。クイズやミッションに挑戦しながら歩く中、湖面越しに飛騨山脈を望む絶景も楽しめました。

後半はあいにくの雨となりましたが、E-BIKE体験やロープを使った缶倒しなど、自然の中での遊びは続行。静かな時間を味わうことができました。

高山市中心部とは異なる、郊外ならではの「もう一つの高山の魅力」に触れた今回。参加者は久々野まちづくり協議会特製「あたらぎ湖カード」が贈られ、秋の自然と人とのつながりを感じる一日となりました。



まち協特製「あたらぎ湖カード」



自分で作って食べる
「カートンドッグ」は格別

久々野町文化展・文化祭

11月1日(出)から9日(回)まで、久々野公民館で文化展が開かれ、町民の皆さんの力作が会場を彩りました。写真や絵画、習字、パッチワーク、小学生の絵手紙など、バラエティーに富んだ作品に来場者は思わず見入っていました。



ステージも客席も大いに楽しみました

生バンドの元気なステージや民謡、ウクレレ演奏など多彩なプログラムが続きました。出演者は日ごろの練習の成果を生きて表現し、それぞれの個性を輝かせていました。会場ではお客さんも手拍子を打ったり、一緒に歌ったりして、会場全体が笑顔と温かさに包まれる、ほのぼのとした一日となりました。

また、11月2日(回)には同会場で「久々野町芸能祭」も行われ、秋の穏やかな日差しの中、地域の方々や出演者の親戚・友人たちでにぎわいました。

オープニングは南高山ジュニアウィンドアンサンブルの演奏で始まり、高校

第62回 町民バレーボール大会

11月2日(回)、久々野体育館で町民バレーボール大会が開催され、9チームが参加してソフトミニバレーボールの熱い試合が繰り広げられました。小学1年生の児童も数名出場し、体験交流会で積み重ねてきた練習の成果を発揮。お父さん・お母さんと息を合わせ、一生懸命ボールを追う姿が会場を和ませました。

大会には岐阜県中体連バレーボール競技で優勝した「KugunoVC」の皆さんも登場。アラカン世代のチームにも手加減することなく、県チャンピオンの实力を見せつけて堂々の優勝を飾りました。

この日は幅広い世代が集まり、町民はもちろん、職場を通じて久々野と関わりのある方々も参加。プレーをきっかけに交流が広がり、笑顔が絶えない温かな大会となりました。



白熱した試合が続きました



優勝した KugunoVCの皆さん

五ヶ所湾「SUN!3!サンデー」ふれあい市に久々野の特産品を出店

11月16日(回)、三重県南伊勢町の「SUN!3!サンデー」※ふれあい市にて、今年も久々野の特産品を販売しました。

早朝から久々野のリングを目当てに、多くの方が会場待ちわび、販売開始前にはすでに行列が！果樹園から仕入れた約450袋のリングは午前中にほぼ完売し、購入できなかった方からは「もっとたくさん持ってきてください」と声が聞かれるほどの人気ぶりでした。

しいたけやりんごんごんこつ、トマトジュースなども好評で、会場は久々野の味を楽しむ人たちの笑顔であふれました。

こうした南伊勢町との深い絆は、昭和53年(1978年)に始まった五ヶ所小学校と久々野小学校の「海の子・山の子交流」が土台となっています。今後は5年生の冬の交流会に向け、さらなる交流と絆づくりに取り組んでいく予定です。

※「SUN!3!サンデー」毎月第3日曜日に開催。南伊勢町の特産品などが購入できる物産市。



久々野のリングは南伊勢でも大人気

秋の声かけ運動

11月6日(木)、まち協青少年育成会による「秋の声かけ運動」が、JR久々野駅や町内の各バス停で行われました。この活動は、11月の「子ども・若者育成支援強調月間」に合わせて実施されたものです。

育成会の皆さんが、登校する高校生一人ひとりに「いつてらっしゃい」「今日もがんばってね」と笑顔で声をかけると、元気なあいさつや笑顔が返ってきて、朝の空気がよりさわやかに感じられました。

夏の頃に比べ、どの子もぐっと大人びた表情になり、日々の成長を実感。中には部活動や勉強のことを話す生徒もいて、短いながらも会話を通して温かい交流が生まれました。朝のひとときの温かいやりとりが一日の活力となる素敵な時間となりました。



クリアファイルや使い捨てカイロをプレゼントしました

ふるさと名人継承講習会

今年も「ふるさと名人継承講習会」がスタートしました。

小屋名しょうけ講習は、小屋名活性化施設で毎月12日と22日に開催されます。11月12日(木)には多くの参加者が集まりました。講師の説明に耳を傾けながら、木曾で採取したスズタケの細切り作業に挑戦。初めての方も、道具の扱い方から学び、一つひとつ丁寧に作業を進め、自分の手でしゅうけを作り上げる喜びを感じていました。

翌13日(金)には、久々野公民館で有道しゃくし講習が開講。開講式では保存会発足当時のVTRを視聴し、先人たちの技術に驚嘆。その後、講師が製作の手法を披露すると、参加者も熱心に見入り、伝統技術に触れる充実したスタートとなりました。

どちらの講習も、地域文化の継承を学びながら、ものづくりの楽しさを実感できる場となっています。



講師の技を見入る
受講者(小屋名しょうけ)



トントンと小気味いい音が響きます(有道しゃくし)



11月8日(土)リサイクル資源回収を実施しました

11月8日(土)、まち協リサイクル委員会主催による「秋のリサイクル資源回収」を行いました。各町内の子ども会やボランティアの高校生も参加し、にぎやかで活気ある活動となりました。



チームプレイで手際よく積み込みます

朝から青空が広がり、少し暑さを感じるほどの天気。各町内から運ばれてくる古新聞・古雑誌・段ボールが次々と会場に集まり、出役の皆さんが手際よくトラックへ積み込んでいきました。ペットボトルキャップの仕分けを一生懸命手伝う小学生の姿もありました。

参加者の協力のおかげで、あっという間に作業が終了。今回もたくさんの資源を集めることができました。収益は子ども会育成会などで有効に活用させていただきます。ご参加・ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございます。

なお、回収量は次のとおりです。

・段ボール 6380 kg ・新聞 13970 kg
・雑誌 7030 kg ・牛乳パック 430 kg
また、120800個、ポリオワクチン75.5人分のペットボトルキャップも集まりました。

お知らせ

**益田川上流の鮎がブランドに！
みんなで育てる
「飛騨高山 美峰鮎」**

益田川上流漁協が管轄する飛騨川最上流で育つ鮎が、このたび「飛騨高山 美峰鮎（びほうあゆ）」と命名されました。

飛騨山脈の清らかな水に育まれたこの鮎は、身がふっくらとして、益田川上流ならではの香りと味わいが自慢。釣り人からも高く評価されています。

地域の宝物であるこの鮎を、より多くの皆さんに知ってもらおうと、漁協ではブランド化の取組をすすめ、市長にもPR協力をお願いしました。

地元の川で育った鮎に名前がつき、地域の誇りをあ

らためて感じるとともに、清流を守る取組の大切さも身近に感じることができました。これから、「釣って・味わって・誇れる」鮎として地域全体で応援していく、ブランド確立への第一歩となりました。



美峰鮎ブランド化を市長に報告 地域一丸でPRへ

今後の行事・イベント

★久々野町連合町内会

12月10日(木) 19:00～
虹流館くぐの 多目的室

★年末の交通安全県民運動

12月11日(木)～20日(土)

★小中学校冬季休業

12月27日(土)～1月10日(土)

★高山市消防団久々野支団年末特別警戒

12月28日(日)・30日(火)
久々野各班

★二十歳のつどい

1月2日(金) 13:30～
久々野公民館 ホール

★久々野支団 出初式

1月5日(月) 久々野公民館

※イベントが変更になる場合があります。

久々野で利用できる
移動販売店の紹介

自分で買いたい物に出かけることが困難な方や、自宅近くにお店がない方に便利です。

はじ丸

- 電話で注文を受け、自宅を訪問(日時は相談)
- 月・木・金曜日に山梨・渚・無数河・大西・柳島・長湊で販売中
- 新規申込み受付中
- 訪問可能日：月曜日(午後・金曜日(午前))

問合せ・申込み

070-3880-8200
(瀬ノ上さん)

セブン安心お届け便

- 毎週月曜日、移動ルートにある拠点を巡回
- 渚方面6か所：午前(20分ずつ)
- とらがりくん：14時15分～14時45分
- 飛騨川団地内：15時～15時30分

- 移動販売車の商品をその場で選んで購入できる
- (商品の要望にも対応可)
- 新規申込み受付中(ルール追加可能)

問合せ・申込み

0577-52-3098

(久々野まちづくり協議会)
(販売店：セブンイレブン
高山バイパス店)

とくし丸

- 週2回程度、自宅前移動販売車の商品を選んで購入できる

問合せ

0577-33-0622
(きとう石浦店)

「ainoma」高山店

- スマートフォン、PCを利用して、ainomaアプリから商品を注文
- 個人宅へ配送(置き配対応可能)
- 注文締切：当日午前9時
- 配送時間：12時～18時
- 定休日：バロー休業日(年10回ほど)

問合せ

0120-937-856
(受付時間平日10時～17時)



くぐの散歩道

「誰もが楽しめるように考える」
小学1年生がバレーボール大会に出場」

62回目を迎えた「町民バレーボール大会」。今年はいつもとは少し違う光景がありました。なんと小学1年生が、大人に交じって元氣いっぱいコートに立っていたのです。ボールを高く打ち上げる姿は、体験交流会で一生懸命練習した成果そのものです。町民バレーボール大会は出場年齢に制限はないものの、小学1年生が大人と一緒にプレーすることは想定されていません。「参加したい」という相談を受けたとき、体育委員の皆さんもきつと迷われたことでしょう。それでも、低いネットで子どもだけの試合ができないかなど、どうしたら楽しく参加できるかを一緒に考えてくださいました。最終的には、保護者の協力もあり、大人と同じコートでプレーできる形になりました。最初から「無理」と決めつけず、「どうしたら実現できるか」を考えて工夫する——これこそが、誰もが大切にされる町の姿です。挑戦した子どもたちも素敵、それを支え応援した大人たちも本当に素敵です。こうした取組の積重ねが、どんな立場の人にも大切にされる町をつくる力になつていきます。